

県立学校における平成25年度使用教科用図書の採択について

高等学校課
特別支援教育課

1 採択の概要

(1) 県立高等学校、県立特別支援学校（視覚障がい、聴覚障がい、病弱、肢体不自由）の高等部

県立高等学校（県立特別支援学校の高等部を含む。）が選定した教科書の採択希望に基づき、平成25年度使用高等学校用教科書目録に掲載された教科書の中から、以下のとおり採択した。

第1部は、新学習指導要領（平成21年文部科学省告示第34号）に基づいて編集された教科書、第2部は現行の学習指導要領（平成11年文部省告示第58号）に基づいて編集された教科書、第3部は旧学習指導要領（平成元年文部省告示第26号）に基づいて編集された教科書である。

区分	本県の採択点数	目録掲載点数
第1部	239点	397点
第2部	476点	830点
第3部	0点	5点
小計	715点	1,232点

また、第2学年以上の生徒が使用する教科書において、前年度又は前々年度から継続して使用するが平成25年度使用高等学校用教科書目録にはない教科書があり、その教科書を掲載した平成22年度、23年度及び24年度使用高等学校用教科書目録からも、以下のとおり採択した。

版	本県の採択点数	目録掲載点数
平成24年度目録	11点	983点（第1部・第2部の合計）
平成23年度目録	5点	913点（第1部・第2部の合計）
平成22年度目録	1点	930点（第1部・第2部の合計）
小計	17点	2,826点
合計	732点	4,058点

(2) 県立特別支援学校〔小・中学部、高等部（知的障がい特別支援学校及びその他の特別支援学校の重複障がい学級）〕

個々の児童生徒の実態に応じて教科書を選定し、以下のとおり採択した。

①検定教科書…小学校用及び中学校用教科書目録の中から採択

区分	本県の採択点数	目録掲載点数
小学校	81点	280点
中学校	49点	131点

※ 所在地域の市町村立小中学校が使用する教科書から採択

②文部科学省著作教科書…特別支援学校用（小・中学部）教科書目録の中から採択

〔特別支援学校視覚障がい者用（点字版）、特別支援学校聴覚障がい者用、特別支援学校知的障がい者用等〕

区分		本県の採択点数	目録掲載点数
特別支援学校視覚障がい者用	小学部	81点	81点
	中学部	109点	109点
特別支援学校聴覚障がい者用	小学部	8点	15点
	中学部	1点	1点
特別支援学校知的障がい者用	小学部	6点	10点
	中学部	3点	3点
合計	小学部	95点	106点
	中学部	113点	113点

③学校教育法附則第9条に基づく教科書

※ 一般図書一覧等の中から採択（高等部を含む） 432点（388点）

2 採択結果の特徴

- ①採択した教科書について、各学校の主な選定理由は、内容が教科・科目の目標に適合しており、程度が生徒等の実態に即し適当であるなどであった。
- ②採択点数が最も多い種目は、工業で81点（目録掲載は241点）であった。
- ③採択が最も多い教科書は、大修館書店の「現代高等保健体育」で23校が採択した。
- ④高等学校の来年度使用教科書については、新学習指導要領完全実施の1年生用のものと、現行学習指導要領に基づいて作られた2,3年生用のものがあるため、採択教科書点数合計が732点となり、昨年度の620点を大きく上回る結果となった。
- ⑤県立特別支援学校は、検定教科書の採択点数が、小学校用・中学校用ともに増えている。小学校用は、81点、中学校用は、49点であった。